様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 590402	みよし市マラソン駅伝大会実行委員会補助事業	主管課名	スポーツ課
この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		
	施策	生涯スポーツができ、健康で元気なまち	課長名	深津　弘樹
	基本事業	スポーツを通じたコミュニケーションづくり		

(1)事業の概要

昭和48年に陸上連盟が企画・運営して以来の継続事業。
本大会は健康つくりと個人・団体が競う種目で開催し、子供から高齢者の参加により多くのスポーツ交流の場となっている。
市民に親しまれ、参加意欲が湧き、市内外の参加選手と交流できるマラソンイベントを開催し、スポーツを通じた青少年の健全育成並びに高齢者の健康つくりにつとめていく。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	実行委員会開催数	回
②	競技役員打合せ回数	回
③		

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	①実行委員会で大会運営について検討を行い開催要項を定めた。 ②申込用紙の配布やインターネットを通して参加者を募った。 ③競技役員打合せ会議を開催し、大会開催の準備を行った。 ④ジョギング2部、マラソン10部、駅伝3部を開催した。

26年度計画	□前年と同様 ■変更あり	変更内容	チャレンジジョギングの廃止、駅伝コースの見直し

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

市民

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	人口	人
②		
③		

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

スポーツに接する機会を提供する。
参加者の交流が深まる。

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	参加者数	人
②		
③		

(4)結果(上位基本事業の意図)

日常的にスポーツをし、仲間づくりに取り組んでもらう。

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)　･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	市民１人当たりの週２回以上のスポーツ実施率	%
②	各種スポーツ事業の参加者数	人
③		

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標 ＼ 年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	回	2	2	2	2	2	2
	②	回	1	1	1	1	1	1
	③							
(6)の対象指標	①	人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000
	②							
	③							
(7)の成果指標	①	人	2,666	2,522	2,800	2,800	2,800	2,800
	②							
	③							
(8)の結果の成果指標	①	%	35.4	36.6	37	38	39	40
	②	人	26,747	24,662	29,000	29,000	29,000	29,000
	③							

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	10	項	06	目	01

(11)コスト

		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	4,250	4,454	5,202	5,451	5,451	5,451
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,250	4,454	5,202	5,451	5,451	5,451
人件費B		千円	7,764	7,774	7,774	7,774	7,774	7,774
	正職員従事時間×人数	時間×人	229 × 9	233 × 9	233 × 9	233 × 9	233 × 9	233 × 9
	正職員以外の人件費	千円						
その他費用C		千円	788	475	475	475	475	475
トータルコストA+B+C		千円	12,802	12,703	13,451	13,700	13,700	13,700
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/　人	0	0	0	0	0	0
	②	千円/						
	③	千円/						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	590402	みよし市マラソン駅伝大会実行委員会補助事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
昭和43年　から	市民ランナーの増加に伴い、また参加者よりカテゴリーの分散を望む意見がある。
(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
陸上連盟が企画・運営して開催したのをきっかけに継続している。	
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	
□変化していない ■変化している → 変化した内容：市外の参加者が増加している。	

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	みよし市スポーツ振興事業補助金交付要綱	
			この事務を行う根拠又は理由	市民が生涯にわたって仲間といつでも気軽にスポーツに親しむことができる事業として実施する。	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	■できる → □拡大 / ■縮小 □できない	内容	参加者の安全管理、大会の運営等を考えると、参加資格に条件を設け縮小する。	
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	□できる ■できない	理由又は内容	これ以上参加者を受け入れるには、現状の施設や人員では対応できないため。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	■ある → □庁内事業 / ■庁外事業 □ない	類似事業名	桜マラソン	
			類似事業との再編の可能性	□ある → 内容 ■ない	
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	■ある □ない	内容	参加者から徴収する参加費の見直し。	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	■ある → □現状で適正 / ■検討が必要 □ない □受益者がいない	内容	駅伝に必要なコストと参加者負担の割合の見直し	

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	→ 維持	成果の方向性	→ 維持
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど	事業規模の拡大は道路管理者、警備関係者の指導により難しく、現況レベルでの継続開催が好ましい。 現状の施設や人員では、これ以上の参加者を受け入れることはできないため、随時参加資格の見直し等を行い、適切な参加者数にするようにしている。 平成23年度に参加費の見直しを行った。今後も必要に応じて料金の見直しをしていく。					